

2017年10月1日
株式会社エバーキュー



アパレル業界の2次流通に革命を起こすサービスを手掛ける当社に、リクルートで新規事業立上げに関わり、オンワードグループを経た竹島康弘が参画し、代表取締役役に就任。

アパレル画像の解析によりブランド判定、価格設定を行う新サービス judgee を運営する株式会社エバーキュー(以下、エバーキュー)は、9月20日の株主総会において、代表取締役社長の千葉征弘(ちば・まさひろ)が退任し、親会社株式会社イードリーマー(以下、イードリーマー)の竹島康弘(たけしま・やすひろ)を代表取締役社長とする役員人事を決定しましたのでお知らせ致します。なお、千葉征弘は9月20日付で、エバーキューの取締役 CTO に就任致します。

1. 新社長コメント



私はこれまで様々な WEB 業界のサービスに携わり、アパレル業界も経験してきました。

その中で、WEB×アパレルの領域では EC や C2C のサービスが主流で伸びていますが、リユースという視点で絞ると C2C 領域以外にはプレイヤーが少ないことに気づきます。リユース業界全体はここ数年成長を続け、経産省の 2016 年調査で市場規模約 4 兆 6,201 億円。

一方、伸び盛りのリユース業界における販売店舗を見ると、大手企業ですら未だに属人的な目利きや、値付け方法を採用しています。属人的なフローをなくし、効率化し、2 次流通をより活発にするサービスが生まれることで、より市場の成長が見込めると考えていました。

そんな中、judgee の構想に至りました。

既に、AI の教師データとなる画像は 400 万超、現在判別可能なブランドは 3,000 を超え、来春には 40,000 ブランドを見込んでおります。精度も日々、上昇しております。

2017 年 9 月に α 版をローンチし、2018 年 1 月には β 版のローンチを予定しています。

株式会社エバーキューは第 2 創業期、新サービス judgee をはじめとし、アパレルにとどまらず世の中に新しいモノの見方・価値を提供できるように邁進致します。

2. 社長略歴

2010年関西学院大学商学部卒業後、株式会社アイスタイルに新卒入社。
人材領域事業の営業、サービス企画に従事。未上場から東証一部上場まで経験。
2013年に同社を退職し、株式会社リクルートマーケティングパートナーズに入社。新規事業の立上げに携わる。その後、オンワードグループ、WEB系企業にてディレクターなどを経験し、2017年よりイードリーマーに参画。

3. 株式会社エバーキューについて

- 社名: 株式会社エバーキュー
- 代表者: 竹島 康弘
- 設立: 2010年3月29日
- 資本金: 1,000万円(資本準備金 550万) (資本構成 株式会社イードリーマー 100%)
- 本社所在地: 〒150-0011 東京都渋谷区東 3-14-15 MOビル 5F
- 事業内容: アプリケーションソフトウェアの企画・開発・販売及び保守・点検
インターネット、携帯電話網、その他通信システムを利用したデジタルコンテンツの
企画、開発、制作、運営及びコンサルティング
- URL: <http://www.everqueue.com>
- 関連会社: 株式会社イードリーマー

株式会社エバーキューは、国内最大級のMMORPG公式コミュニティサイトをはじめとする様々なサービスの受託開発を行ってきた企業です。

大規模サイトや高負荷サイト開発・運用実績があり、Web高速化にかけては、毎年ISUCON(※2)にエントリーし、幾度も本選出場を果たすなど、高速化に情熱を傾けております。

※2 LINE株式会社が主催するWebサービスの高速化バトル。(URL: <http://isucon.net/>)

<株式会社エバーキューお問い合わせ窓口>

ご不明な点はお気軽にお問合せください。

担当 竹島

Mail: info@everqueue.com